

東日本大震災からの復興に向けて
建築関連団体災害対策連絡会
共同アピール

2011年5月16日

東日本大震災で被災された数多くの方々に対し、衷心よりお見舞い申し上げます。

災害より2か月が経過し、各地で復興に向けての取り組みも始まっています。被害の全容が明らかになるにつれ、被害の複雑さとともに、被害を受けた地域性の多様さも明らかになってきました。

私たちは人々の生活を支える基本的な器である「建築」に携わる専門家等の組織として、復興に対して被災者および政府・自治体と協働して、全国的な復興支援の取り組みを、以下のように進めます。

- 1 地域主体の復興の支援を基本とし、それぞれの団体に所属する専門家が補い合い、現地での復興まちづくりを支えるために、協働・連携して支援につとめます。
- 2 現地での多様な実践に関し情報を交換し、全体を見渡して情報共有を行う場を定期的に設け、被災地の方々には有用な情報と技術の提供につとめます。
- 3 それぞれの地域の固有の問題と被災地の希望を読み取り、安心して暮らせる「建築」を取り戻し、地域の「復元力」を育んでいく復興まちづくりに、他分野の専門家とも協力してつとめます。

建築関連団体災害対策連絡会（五十音順）

建築設備技術者協会 日本建設業連合会 日本建築家協会

日本建築学会 日本建築構造技術者協会 日本建築士会連合会

日本建築士事務所協会連合会 日本都市計画家協会 日本都市計画学会